

立教大学社会福祉研究所主催

DV加害者更生支援スキルアップセミナー

DVをやめさせ、パートナーとの関係を再建するには、DV加害者本人が加害を自覚し、認知・行動を変化させていく必要があります。本セミナーでは、10年間にわたりアメリカの心理学「選択理論」を用いた「DV加害者更生プログラム」を実施してきたNPO法人ステップの栗原加代美氏を講師に迎え、DVの相談援助に従事するみなさんにスキルアップの機会を提供したいと考えています。

【内容】全3回の連続セミナーで、被害者・加害者の実態を整理し、選択理論とステップが行っている「DV加害者更生プログラム」の内容を事例を交えながら紹介します。対話形式で進行し、質疑応答の時間も十分にありますので、疑問点などぜひ積極的にご質問ください。

日時

第1回 2022年 10月29日（土） 14：00～15：30
第2回 2022年 11月12日（土） 14：00～15：30
第3回 2022年 11月26日（土） 14：00～15：30

対象

DV相談支援実務に係る都道府県・市区町村職員、
民間の相談支援団体スタッフ

講師

栗原加代美（NPO法人 女性・人権センターステップ理事長）

1969年、共立女子大学英文科卒業。日本選択理論心理学会会員。2001年、神奈川県にDV被害者保護シェルターの開設に参加。以降、シェルター運営を通してDV被害者の保護に関わっている。2007年より現職。2011年からアメリカの心理学「選択理論」を用いたDV加害者更生プログラムを開始し、テレビ出演、新聞・雑誌等の掲載や講演活動も精力的に行っている。著書に『DVはなおせる！—加害者・被害者は変わる』（さくら舎、2021年）がある。

受講料

5,000円（全3回） ※お申込み後、別途振込案内をいたします。

開催方法

オンライン開催（Zoomミーティング）

申込

右記QRコードよりお申込み下さい。
※締切：10月14日（金）17時厳守



お問合せ：立教大学社会福祉研究所
Tel：03-3985-2663
E-mail：r-fukushi@rikkyo.ac.jp